キャリア教育単元計画

福山市立新市小学校

学年		第6学年	教科等	総合的な学 習の時間		単元名	未来へ伝統をつなげる					
連担	連携企業等		(農家(地	或)の方	单	单元時数	ζ			全35時間		
		評価の観点	知識・技能			思考·判断·表現			主体性			
	資質·能力		自己表現力			チャレンジ&チェンジするカ			う力	チャレンジ&チェンジするカ		
畄										自己理解力		
単元のルーゴ	А				自云え	体的な場面に応じた改善策を			善策を	自分たちの活動に進んで取り 組み、その中で自分の成長を 感じ自信につなげようとしてい る。		
ーブリック	В		くわいを PR する方法を考え 自分の考えを伝えることがで きる。			自分たちの活動をふり返り、次 の活動への改善策を考えてい る。						
	С		自分で課題に対する方法を 考えたり伝えたりすることが できない。			自分のふり返りで改善策を考						
`h-	n+	学習活動			留意事項		○評価の理・表・チは			評価	他教科等関連,	
次	時							知	思	里点	方法	企業連携等
			○「伝統文化」と聞いてイメージで		・言葉からイメージするもの、知						ノート 発言	
	1	きることを考える。			っていることをウェビングで書				0			
					き出し、たくさん意見が出せる							
		○老さた中で 白バ		ようにしていく。 ・インターネットなどで調べたり,						ノート		
	2 5 5	○考えた中で、自分たちの興味の あるもの、身近な「新市」にある			・インダーネットなどで調べたり。 家の人に聞いたりして、興味が			0			行動観	
		ものについて考え、調べる。			もてるようにする。						察	
1	6	○自分の調べたこと	。 ·「スタディ	・「スタディ&マナー」を参考にし						発表		
	7		て, 自分	て、自分で発表方法を考える。			0					
	8	0くわいについて,	わかったこと	・自分たち	で調	べて分から	なかっ				発表 ノート	
		交流する。		たこと、	たこと、課題点などを整理し、く				0		発言	
						るときに質問	できる				行動	
		○地域の人に教えてもらってくわ			ようにする。						行動	出前授業(クワ
										チ	発言	イ栽培農家)
	9	いを植える体験をする。			調べてもわからなかったことを質問する。		~			0	ふり返 り	
				貝凹する								
		○くわいの世話をす	 -る。	・くわいを	直え	たときに教え	えてもら				発言	
	11	(草取り・肥料)		ったこと	ったことを実践できるように		うにす		0		行動	
	12	○くわいの観察をする。		る。	る。							
	13	Oくわいが収穫出	来たらどう ⁻	する・くわいを	育て	ている人が	 減って		0		発言 ノート	
	14	のか、これから学	全習していく	こと いること	など	: 話を聞い	たことを				, ,	

たついて考える。									
15 0学習のゴールを話し合って決め			について考える。 						
○学習のゴールを話し合って決め 元動のみにならないよう、どうい 会演の統一を図る。 ○福山で有名なくわいをアピール していくためには、どんな方法が よいか考える。 16 ○アピールする方法 リーブレットキャラクター・メニューの開発・紙芝居・PR 動画 など のでピールする相手・全校のみんな・地域の人 18 ○〈わいを PR する活動の準備を ・リーフレット作成では国語科との 大変のかな ・地域の人 18 ○〈わいを PR する活動の準備を ・カーフレット作成では国語科との 大変のかんな ・地域の人 18 ○〈わいを VR 程する。 ② ② ② ② ② ② ② ② ②				とへの課題意識をもてるように					
15 る。 う気持ちで学習をしていくのか 意識の統一を図る。 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○				する。					
15 る。 う気持ちで学習をしていくのか 意識の統一を図る。 ○ 日本文化を発していくのか 意識の統一を図る。 ○ 日本文化を発 日本文文化を発 日本文化を発 日本文化を発 日本文化を発 日本文化を発 日本文化を発 日本文化を発 日本文化			○学習のゴールを話し合って決め	・活動のみにならないよう, どうい					
○福山で有名なくわいをアピール していくためには、どんな方法が よいか考える。 16 ○アピールする方法 17 ・リーフレット・キャラクター・・メニューの開発・紙芝居・・PR 動画 など ○アピールする相手・・全校のみんな ・地域の人 18 ○くわいを収穫する。 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		15	る。	う気持ちで学習をしていくのか		0		7	
していくためには、どんな方法が よいか考える。 ○アピールする方法 17 ・リーフレット・キャラクター・メニューの開発・紙芝居・PR 動画 など ○アピールする相手・全校のみんな ・地域の人 18 ○くわいを PR する活動の準備を する。 図連を図る。 ② 23 ② ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○				意識の統一を図る。					
していためには、どんな方法が はいか考える。			○福山で有名なくわいをアピール	・修学旅行で訪れた観光地につ					国語科
16 Oアピールする方法 Oアピールする方法 IT			していくためには、どんな方法が	いて考え, リーフレット作りなど					「日本文化を発
16 Oアピールする方法 O			よいか考える。	の参考にする。					信しよう」
17 ・リーフレット・キャラクター ・メニューの開発・紙芝居 ・PR 動画 など		16	〇アピールする方法						
1-y		17							
Oアピールする相手 ・全校のみんな ・地域の人									-
・全校のみんな ・地域の人 18									
18									
マーマ マ		18		・リーフレット作成では国語科との				行動	
23 24 ○〈わいを収穫する。 25 26 ○ 作成したものを見てもらったり、・相手意識・目的意識を明確にす 27 27 28 29 29 29 29 29 29 29			 する。	関連を図る。	表	0			
24 ○〈わいを収穫する。 25 ○ ○ 作成したものを見てもらったり.		23			0)—r	
25 26 ○作成したものを見てもらったり、			○/わいた収穫する					発言	
26			してれたで収穫する。				0	ふり返	
2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			0 tr t t t t t t t t t	也不完 动。				· -	
32 計画をし、実践する。	2								
33 ○今までの活動を振り返り、成果・				් ර ං				ノート	
記録・改善策を考える。		32	計画をし,実践する。						
課題・改善策を考える。			○今までの活動を振り返り、成果・	自分たちのふりかえりだけでな					
な視点を取り入れるようにする。		33	課題・改善策を考える。	く, アンケート調査など客観的		チ			
○自分自身の成長を考える。 ・ふり返りから考えるようにする。 ・ は域のために、さらに自分たちに 34 できることは何かを考えたり、自 分の成長について考えたりす る。 ・ は話になった方々に感謝の気 あ。 ・ 今習のまとめをする。 ・ が地域のためにできることをや って卒業しようという意識をもた				な視点を取り入れるようにす		0			
地域のために、さらに自分たちに				る。					
地域のために、さらに自分たちに		34	○自分自身の成長を考える。	・ふり返りから考えるよ う にする。					
34 できることは何かを考えたり,自			地域のために、さらに自分たちに	・これまでの学習を振り返るととも			IH	1	
分の成長について考えたりす 世話になった方々に感謝の気 る。 持ちをもつとともに、自分たち 〇学習のまとめをする。 が地域のためにできることをやって卒業しようという意識をもた			できることは何かを考えたり、自				_		
○学習のまとめをする。 が地域のためにできることをや 35 が地域のためにできることをや って卒業しようという意識をもた ○ 発言 ノート			分の成長について考えたりす						
35 つて卒業しようという意識をもた			る 。	持ちをもつとともに、自分たち					
35 って卒業しようという意識をもた 〇			○学習のまとめをする。	が地域のためにできることをや		0			
せる。		35		って卒業しようという意識をもた				/ート 	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,				せる。					

【6月 くわいを植える】



【収穫】



【各教室にお知らせ】



【くわい販売】

